

研修計画

研修主題 **「相互交流を通して学び続ける児童生徒の育成」**

～国際理解と ICT に関する交流活動を通して～

1 主題設定の理由

(1) 児童生徒の実態

① 国際理解という視点から

本校は海外の現地校や日本人学校に在籍した経験をもつ児童生徒が多く、昨年の中学部3年生における英語検定準1級以上の取得率が42%となるなど、英語学習への関心が高いことが特徴である。しかし、英語で話せているように見えても文法が正しくなかったり、文法を理解していてもコミュニケーションツールとして英語を話せていなかったりする実態がある。また、イギリスで生活しながらも、イギリスの文化や思想に対する知識や理解が乏しいこともあげられる。そのため、正しい英語表現で自分の考えを伝えられるコミュニケーション能力を育むとともに、イギリスと日本のそれぞれの文化や思想についての知識や理解を深めさせることで、多様性を認め合う国際社会で学び続ける児童生徒を育てる。

② ICT という視点から

2021年から小4以上の児童生徒にiPadを支給し、様々な場面で指導実践を行っている。その中で児童生徒は、自分でスライドを作って発表したり、Scratchを使ってゲーム作りをしたりするなど、情報機器を活用する力が身についている。特に、新しく導入されたアプリに関しては、児童生徒たちの方が教員よりもすぐに使いこなし、教員が教えてもらうような場面も見られるほどである。しかし、情報モラルという観点では、時間を忘れてiPadを使用したり、学習以外のことに使用したりする場面も見られる。また、不注意によりiPadを破損させてしまう事案が昨年4件発生している。そのため、今後も授業や生活の中でどのようにICTを活用していくかについて、ルール作りを含めて模索し続け、日々進化していくネット社会で学び続ける児童生徒を育てる。

(2) 昨年のアンケートより

① 国際理解という視点から

昨年は、英会話の授業参観（授業見に行こう WEEK）を実施し、英国の文化についての研修を行った。その結果、「生徒が意欲的に授業に参加していて感心した」「英国の文化を知ることができてよかった」「自分の授業に活かすことができた」など肯定的な意見が8割であった。

② ICT という視点から

昨年は、教員1人1枚のICT活用レポートの作成及び発表会を実施し、ICTの実践についての研修を行った。その結果、「あまり参考にならなかった」という意見が3割であった。

2 研修体制

令和5年度は、以下の手順で研修を行う。

(1) 国際理解研修

① 英会話（外国語B）の授業

- ・ 「英国について学ぼう WEEK 9月11日（月）～15日（金）」を設定し、PSHEに関わることや英国の教育、文化、風習などについて学ばせる。
- ・ 特別時間割を組み、教員も参観できるようにする。
- ・ 授業後、児童生徒及び教員の感想をまとめる。
- ・ 研修担当が感想のまとめを職員研修で報告し、成果と課題を共有する。

② 現地校交流

- ・ 現地校ではどのような授業が行われているのか、現地の子どもの様子はどのようなものかなど様々な視点をもって現地校交流を行い、記録する。
- ・ 当日の記録をもとに現地校訪問レポートを作成する。
- ・ 職員研修で、各学年のレポート発表を行い、成果と課題を共有する。

③ 現地校視察

- ・ 教員が現地校の授業や子どもの様子、文化、取り組み等を実際に見に行く場（オンライン交流も含む）の設定を目指す。
- ・ 昨年度、どのようなことを聞きたいか職員アンケートをとり、まとめている。
- ・ 昨年度、現地校交流を行った学校に申し込みのための手紙を送ったが、その後連絡はない。そのため、今年度も引き続き、研究部と渉外担当、管理職が協力して実現に向けた交渉を行う。

(2) 教材研究研修

① 私の最高知識教えます

- ・ 教員が自分の得意な教科指導、学級活動についての知識、または自分の人生経験で児童生徒に話している教訓、もといた地域ならではの指導などをもとにレポートを作成する。
- ・ 職員研修で、作成したレポートを全職員に共有する。

(3) ICT 研修

① 研究部の授業

- ・ 「ICTについて学ぼう WEEK 10月23日（月）～10月29日（日）」を設定し、iPad やドライブを用いた授業実践について学ばせる。
- ・ 特別時間割を組み、教員も参観できるようにする。
- ・ 授業後、児童生徒及び教員の感想をまとめる。
- ・ 研修担当が感想のまとめを職員研修で報告し、成果と課題を共有する。

② 学期はじめの情報モラル指導

- ・ 各学期のはじめに、iPad の使用方法についてのルール指導を行い、情報モラルを高めさせる。

③ 外部講師による情報モラル講話

- ・ 10月に行われる日曜参観において、全校児童生徒を対象に外部講師による講演会を行う予定。
- ・ 昨年度は、LINE みらい財団様からLINE 使用に関する授業実践に関する講話を行った。

5 年間研修日程

月 日	主 な 内 容
4月 3日（月）	第1回分掌部会（5・6月） ・ 企画会案件の確認 ・ 学力テスト（NRT）実施準備
4月12日（水）	職員研修 ・ iPad、Google Classroom の使用について ・ 学力テスト（NRT）実施について
4月26日（水）	・ LGBTQ 研修
5月17日（水）	第2回分掌部会（7月） 企画会案件の確認
6月 7日（水）	第3回分掌部会（8・9月） 企画会案件の確認
7月12日（水）	第4回分掌部会（10月） ・ 企画会案件の確認 ・ 「学力検査結果分析」提案

7月24日(月)	教材研究研修(教師)
8月22日(火)	情報モラル研修(企業)、iPadの使用について
8月30日(水)	第5回分掌部会(11月) 企画会案件の確認
9月11日(月)～ 15日(金)	イギリスについて学ぼうWEEK
10月11日(水)	第6回分掌部会(12月) 企画会案件の確認
10月23日(月)～ 10月29日(日)	ICTについて学ぼうWEEK 日曜参観日「ICTについて学ぼう」講演会(企業)
11月15日(水)	第7回分掌部会(1月) 企画会案件の確認
12月6日(水)	第8回分掌部会(2月) 企画会案件の確認
12月15日(金)	第9回分掌部会(学校評価) 今年度の成果と課題を検討
12月19日(火)	「現地校交流レポート発表①」現地校訪問レポート報告(1～5年)
12月21日(木)	第10回分掌部会(学校評価) 今年度の成果と課題を検討
1月5日(金)	iPadの使用について
1月10日(水)	第11回分掌部会(3月) 企画会案件の確認
1月31日(水)	「現地校交流レポート発表②」「来年度の研修について」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地校訪問レポート報告(6年、中学部) ・ 今年度の研修の成果と課題、来年度の研修について
2月7日(水)	第12回分掌部会(4月) <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画会案件の確認 ・ 次年度 教育基本計画作成 ・ 次年度 Google Classroom、共有ドライブ等情報関連整備
2月15日(木)	第13回分掌部会(教育基本計画) <ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度 教育基本計画作成 ・ 次年度 Google Classroom、共有ドライブ情報関連の整備
2月26日(月)	第14回分掌部会(教育基本計画) 同上
3月6日(水)	第15回分掌部会(教育基本計画) 同上